

2019年度 プログラム研修報告書  
 日本救急医学会認定  
 第18回 静岡病院ICLSコース

概要	実施日	2019年11月2日	場所	静岡病院 東館11階 B、C会議室
	目的	突然の心停止に対する最初の10分間の適切なチーム蘇生を習得する		
	使用機器	AEDレサシアン、AED、BVM、レサシアンシミュレータ、気道管理トレーナー、除細動器、チョーキングチャーリー		
	講師	麻酔科医師 2名、院内看護師 1名、院内放射線技師 1名 院外医師 3名、院外看護師 1名 / 以上インストラクター認定者 8名		
	アシスタント	口腔外科医師 1名、看護師 1名、事務局 3名		
	受講者	院内看護師 11名		

内容	実習	初動～心停止確認までのデモンストレーションと演習 胸骨圧迫のデモンストレーションと演習 2人法での初動～胸骨圧迫までのデモンストレーション AEDの使用法、シナリオセッション 気道管理の演習、モニター & 除細動の演習 ICLSデモンストレーション、シナリオセッション

実習風景

The collage illustrates the practical training components of the course, including Basic Life Support (BLS) drills, airway management exercises, and scenario-based simulations. Participants are seen practicing chest compressions, using training equipment like the Cho King Charlie, and working in teams to manage simulated emergencies.